



SDGsの目標1に貢献します

日本政府が推進する「子供の未来応援基金」 全国のイトーヨーカドー・デニーズの店舗で3月13日(月)から開始 ～全店舗の会計レジの募金箱で展開～

株式会社イトーヨーカ堂(東京都千代田区、代表取締役社長:山本 哲也)と株式会社セブン&アイ・フードシステムズ(東京都千代田区、代表取締役社長:小松 雅美)は、2023年3月13日(月)から5月31日(水)まで、いわゆる貧困の連鎖の解消を目指す「子供の未来応援国民運動」(推進事務局を内閣府、文部科学省、厚生労働省及び独立行政法人福祉医療機構で構成)と連携し、国民運動の一環として設置された「子供の未来応援基金」への募金を全国のイトーヨーカドーとデニーズにて実施しております。また、本社と一部店舗では従業員向けに、読み終えた本等を提携会社(株)バリューボックス宛に送ると買取金額が同基金に全額寄付される「こどものみらい古本募金」を実施いたします。さらにセブン&アイグループの店舗や通販サイトでお買い物やお食事をするとマイルが貯まるサービスセブンマイルプログラムを通じた同基金へのWEB募金も受け付けます。新型コロナウイルスの影響で貧困を抱える子供たちを取り巻く環境は厳しくなっております。本取組により集まった募金は、同基金を通じて、草の根で子供たちの支援を行うNPO等を応援するために使われ、社会全体で子供の貧困対策を進める環境の整備に役立てられます。

【展開例】※「子供の未来応援国民運動」シンボルマークのデザインのPOPやポスターを展開



【デニーズのレジの募金箱】 【イトーヨーカドーではレジの募金箱、店内ポスターを展開】

イトーヨーカ堂とセブン&アイ・フードシステムズは、一つの社会的課題に偏らず、様々な分野への課題に向き合っており、今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じた社会的課題を解決する活動を行ってまいります。

以上